



株式会社アワーズ・アドベンチャーワールド SDGs宣言

アドベンチャーワールドを運営する株式会社アワーズは
Smile（しあわせ）が溢れる明るい豊かな社会を創造していきます



アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）を運営する株式会社アワーズ（大阪府松原市）は、「ここでときを創るSmileカンパニー」の理念の基に、「SDGs（持続可能な開発目標）」の達成に向けた貢献をするため、この度、「SDGs宣言」を行いましたので、ここにお知らせいたします。

【SDGs宣言】

私たちアワーズは、「ここでときを創るSmileカンパニー」の理念の基に、SDGsが目指すWell-being（よりよく生きる）を世界中の仲間たちとともに追求し、Smile（しあわせ）が溢れる明るい豊かな社会を創造していきます。そして、私たちのSmileが動物、自然、関わるすべての人々、社会、未来へと循環し、この地球に生きるだれもが輝く存在（キラボシ）となれるよう、太陽のような存在であり続けます。

私たちはこれからも、世代を超え、知恵を紡ぎ、手を取り合い、あらゆる生命の多様性・持続性に満ちた循環型社会を創り、100年先の未来へ向かって、Smileを贈り継いでいきます。

■株式会社アワーズ「SDGs宣言・サステナビリティ方針」：<https://www.ms-aws.com/vision/sdgs/>

■アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」：<https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

■SDGsについて

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。





【アワーズが取り組むSmile循環モデル】

企業理念「ここでときを創るSmileカンパニー」のもと、私たちが創り出すSmile（＝しあわせ）が現在から未来にわたって地球規模で広がり、パートナーシップによって「未来のSmile」を創造、やがて循環することでSDGsが目指す持続可能な社会の実現に貢献するイメージを描きました。



ここでときをつくるSmileカンパニー

6つの資本をもとに3つのところ（思いやり・素直・前向き）で、“とき”を提供し、3つのSmile（社員・ゲスト・社会）を創造します。Smileは、人だけではなく動物や自然、すべての生命のSmileへと地球規模で広がり、この地球に生きるだれもが輝く存在（キラボシ）となる豊かな社会を創造します

未来のSmileの木

2030年の豊かな社会に向けて、ワーク・ライフ・インテグレーションを幹として、パートナーシップで葉を広げ、特に取り組むべき開発目標においてSmileを創造することで木は大きく、豊かに成長していきます。

循環するSmile

未来のSmileから生まれた豊かさは循環し、6つの資本が充実することでさらに大きなSmileの創造につながっていきます。



【アドベンチャーワールド パークポリシー】

アドベンチャーワールドは「ここにスマイル未来創造パーク」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。

パークという"小さな地球"を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。



1. 未来のSmile（しあわせ）を創造するパーク

- ・ Smileが循環し、人生にプラスをもたらす"とき"を提供
- ・ 動物をパートナーにした豊かな地球を体現
- ・ 人と動物と自然のつながり・生態系を体感できる空間創り
- ・ だれもが快適に過ごせるユニバーサルデザインの推進
- ・ パークに関わるすべての多様性を尊重



2. 動物のしあわせを追求するパーク

- ・ 動物本来の行動や能力を発揮できるような環境創り
- ・ 質の高い飼育と獣医療の追求
- ・ 持続可能な飼育・繁殖計画と生物多様性の保全
- ・ 希少動物の保全を通して、自然環境への支援に繋げる
- ・ 飼育・繁殖・研究データの収集と公開



3. 自然と資源が循環する廃棄物ゼロパーク

- ・ 紙・プラスチック等の利用削減・アップサイクル
- ・ フードロスの削減
- ・ 動物の残餌・排泄物に新たな価値を創り出す
- ・ 再生可能エネルギーの導入
- ・ 環境にプラスをもたらす商品の開発と販売



4. 未来を担う人を育てるパーク

- ・ SDGsや社会課題に関する啓発
- ・ 生命の大切さを学び体感する機会の提供
- ・ 動物をパートナーとした情操教育や環境教育の推進
- ・ 動物に関わる教育・研究人財の育成
- ・ ホスピタリティに溢れる人財の育成



5. パートナーシップで未来を豊かにするパーク

- ・ 志を同じくする地域・日本・世界の人とのパートナーシップの構築
- ・ 地域社会と連携し観光開発、経済・文化の発展に貢献
- ・ 動物園・水族館、研究機関と共同で地球規模での生物多様性の保全
- ・ 事業パートナーの協力を得て持続可能な調達・商品開発を実現